氏名：サリム・シディック・ハビブ

学籍番号：E19C4076

NP14

二つのスレッドの間双方向通信をパイプで実現するにはいくつかの方法があります。  
最初に思い浮かんだのがインタラプトを利用することですが、あまりにも手間がかかりそうだったので単純なやり方で実現しました。スレッドがまずデータをスレッド１に送りスレッド１がそれを表示します。データの送信が終わったらスレッド１からまたスレッド２へデータを送信します。

それを実現するため両方のスレッドにsendMessageとPrintStreamメソッドを呼び出しました。  
実行結果が以下となります：

テキスト

自動的に生成された説明